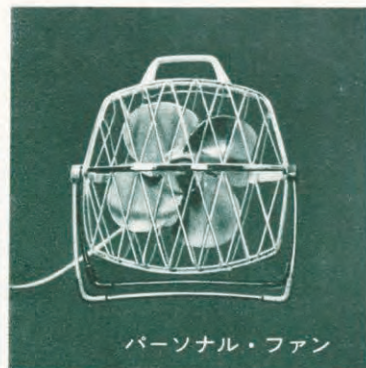


風を呼ぶ法

うちわやせんすと同じく、扇風機からの風は、からだ近くの体温であたゝめられた空気を吹きとばして、つめたい空気と入れかえたり、汗の蒸発をたすけて、涼しい感じを与えてくれます。扇風機では、この風の性質をかえるために、羽根の回転数や方向をかえるようになっていきます。又、使う場合にも、いろいろの工夫が必要になってきます。

こゝに、かわった型の扇風機と効果ある使い方を紹介しましょう。

七・五吋(羽の直径)の超小型扇風機。壁にかけたり、上向きにもできる



パーソナル・ファン

一〇吋の簡単に移動出来る型前についたシャッターにより風向きを自由に調整できる



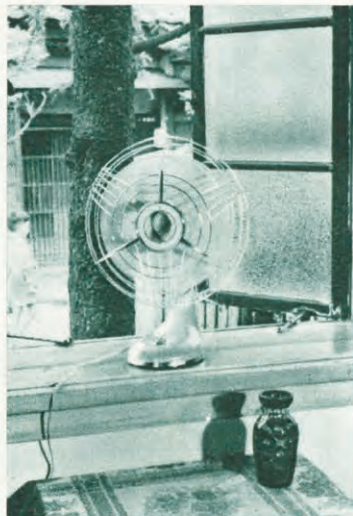
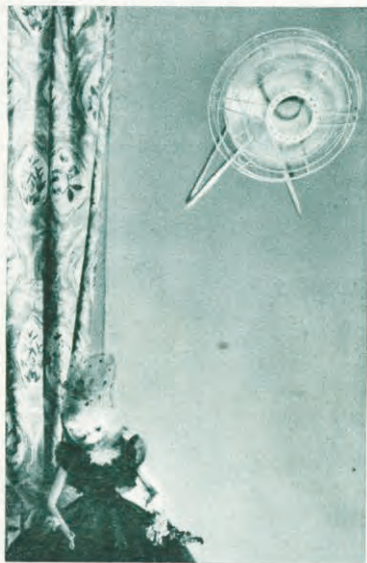
ポータブル・ファン

台を動かさず、ガードを軽く押すだけで、首の方向ががえられ、その中心に、首は約九十度左右に振れる

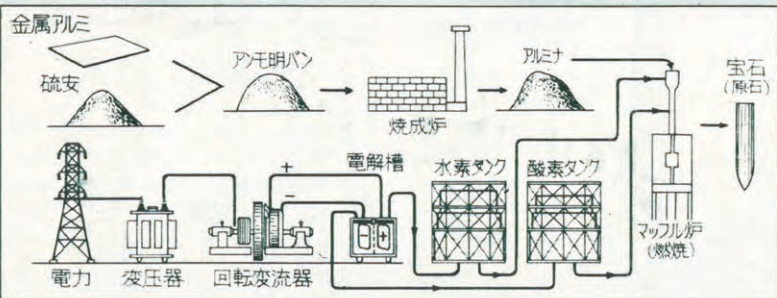


二重首振り・ファン

せまい部屋などでは壁にかければ都合がよく、体裁もよい



扇風機を窓ぎわにおくと、新鮮なつめたい外気を部屋の中にとり入れることができる。



電気はこんなところにも使われている

人造宝石



地球が生成する時に生じた種々の鉱物の中には「宝石」は僅かしか含まれていません。この天然のものに似せて合成した宝石(人造宝石)は、結晶の状態が異なるだけで、硬度・屈折率など、天然のものと同じです。最近では、ルビー、サファイアなど実用的なものが安く大量に造られ、天然のものと殆んど見分けがつかない程です。店先に並んでいる一万円以下の指輪の石は、大抵全て成宝石ださうです。



マッフル炉では酸素と水素が燃焼して2,050°Cになる。暗色ガラスで燃焼状態をのぞいてガスを調節している。



この電気の9割は、水の電気分解に使われ、之によって水素と酸素が作られる